

# 減価償却応援 スタンドアローン版 Ver.14.11

## バージョンアップ手順書

平素は、弊社製品をご愛用くださいます、誠にありがとうございます。

本プログラムをご利用いただく場合には、本書の内容をご確認の上、手順にしたがってプログラムのバージョンアップを行ってください。

## 1 はじめに

### ◆ 更新対象プログラム

次の更新対象プログラムがセットアップされていることをご確認ください。

- ◆ 減価償却応援 Ver.14.10



注意

- ◆ 減価償却応援 Ver.14.1 の CD-ROM ケースの保管について（CD 製品ご購入のお客様の場合）  
Ver.14.11 を新規セットアップする場合など、Ver.14.1 の CD-ROM ケースに貼付されているプロダクト ID の入力が必要になることがあります。お手元の Ver.14.1 の CD-ROM ケース（プロダクト ID ラベルが貼付）を大切に保管してください。

### ◆ ダウンロードしたファイルを CD-R 等にコピーする場合は

ダウンロードしたファイルを解凍し、その展開したファイルを CD-R や USB メモリ等にコピーして使用する場合

- ◆ CD-ROM の製品（Ver.14.1）をご購入のお客様の場合、ボリュームラベルおよびフォルダー構成を次のように製品版とあわせるようにしてください。
  - ・ ボリュームラベル：OUEN
  - ・ フォルダー構成：「EPSON\_OEN¥GENKA¥V1411S」フォルダー以下を CD-R 等のドライブ直下にコピーしてください。
- ◆ ダウンロード版の製品（Ver.14.1）をご購入のお客様で、セットアッププログラムを CD-R 等にコピーして使用されていた場合、ボリュームラベルおよびフォルダー構成は前回セットアップした Ver.14.10 とあわせるようにしてください。

## 2 システムの対応内容

### ◆ 法人税 R4 との減価償却連動対応

法人税 R4 システムとの連動に対応しました。

法人税 R4 の「減価償却システムとの連動」機能で、当システムと別表十六等の連動が行えます。

## ◆ テブラ印刷 PC ラベルソフト「SPC10」対応

資産一覧画面、またはリース物件一覧画面の<テブラ印刷>より、キングジム社のテブラを使ったラベル印刷を行う場合、テブラ PRO 専用の PC ラベルソフト「SPC9」をインストールする必要がありますが、このラベルソフトの最新プログラムが「SPC10」に変更になったことに伴い、「SPC10」をインストールした PC から、テブラを使ったラベル印刷が行えるように対応しました。

今までどおり「SPC9」をインストールした PC から、テブラを使ったラベル印刷は行えます。

なお、減価償却システム側のラベル印刷に関する設定、および操作自体に変更はありません。

## ◆ 耐用年数辞書の改訂（平成 25 年度税制改正の対応）

平成 25 年度税制改正において減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部が改正され、別表第二（機械及び装置の耐用年数表）の番号 55 の項に「ブルドーザー、パワーショベルその他の自走式作業用機械設備 8年」が追加されました。

## ◆ 償却方法 「定率→定額」変更時の残存耐用年数設定の改善

資産登録画面で償却方法を「定率→定額」に変更したとき、設定される「残存耐用年数」に差異が発生しないように機能を見直しました。

なお、法定耐用年数を使用したい場合など、「残存耐用年数」に計算値以外の年数を使うときは、今までどおり<入力>をオンにして法定耐用年数などを入力してください。

また、バージョンアップ後のデータ選択時に、既に償却方法が「定率→定額」の資産につきましては設定値が変動しないように、計算値以外の年数の場合には、残存耐用年数の<入力>をオンの状態に自動設定します。残存耐用年数の<入力>がオンの資産は、資産検索機能で検索ができます。

## ◆ 資産検索 条件設定項目の追加

資産一覧画面の<検索>など、検索設定画面に「残存耐用年数が手入力」と「残存耐用年数(除償)が手入力」の条件設定項目を追加しました。

オンにして資産検索を実行すると償却方法を「定率→定額」に変更したときの残存耐用年数、および資産除去債務設定画面の残存耐用年数が手入力（<入力>をオンの状態）の資産を検索できます。

## ◆ その他対応内容

### ◆ 資産 CSV ファイル取込 特別償却額の取込の対応

資産 CSV ファイル取込で、「特別・割増償却額」を設定して取り込んだとき、特別償却額が設定されない現象に対応しました。

「特別償却率」を設定して取り込んだ場合は、特別償却額は正しく設定されます。

### ◆ 外部ファイル作成/取込 一括償却資産の出力の対応

外部ファイル作成/取込で、一括償却資産をファイル出力した際、「期首帳簿価額」「算出償却額」「当期償却額」に不要な金額が出力される現象に対応しました。

なお、システムでは一括償却資産の計算は一括資産調整画面で設定した金額を使用するため、外部ファイル作成で出力した一括償却資産のファイルを、外部ファイル取込で取り込んでも不正な金額で取り込まれることはありません（外部ファイル作成/取込機能としての実害はありません）。

◆固定資産台帳 期間指定時の出力の対応

固定資産台帳を期間指定して出力したとき、当期償却額が同一期間で出力した仕訳資料の減価償却費と一致しない現象に対応しました。

次の全ての条件を満たすとき、現象が発生することがあります。

- 該当資産の条件  
耐用年数が2年の200%定率法資産で、当期に償却が完了する資産
- 会社基本情報の<運用方法>の設定条件  
月次償却の入力：使用しない（会社データ作成時の初期値は「使用する」）  
償却最終年度の計算方法：完了月まで償却
- 固定資産台帳の出力条件  
期間を指定して出力した場合（年間の償却額の計算は問題ありません）

### 3 バージョンアップ前の確認事項

バージョンアップを行う前に、次の点をご確認ください。

確認事項	説明
管理者権限でのログオン	管理者権限（Administrators 権限）のあるユーザーでログオンしてセットアップを行ってください。
他アプリケーションの停止	セットアップの前に、他に実行しているアプリケーションがないことを確認してください。 セットアップ中に実行しているアプリケーションがあると、セットアップが正常に終了しない場合があります。 別のユーザーが使用しているアプリケーションも終了する必要があります。
ウイルス対策ソフトなどの常駐解除	ウイルス対策ソフトなどの常駐プログラムが動作中の場合は、セットアップが正常に行えないことがあります。その場合は常駐プログラムを終了してからセットアップを実行し、セットアップ完了後に常駐プログラムを起動し直してください。



注意

◆ 再起動が必要な場合があります。

セットアップを開始したとき、またはセットアップ処理中に、Windowsの再起動を行うためのメッセージが表示される場合があります。その場合は、Windowsを再起動してください。

### 4 バージョンアップの手順

すでにセットアップされている Ver.14.10 をアンインストールする必要はありません。上書きセットアップしてください。

次の状況を前提に説明します。

C:¥DOWNLOAD：解凍したファイルが存在するハードディスクのドライブとフォルダー

#### 操作

- 1 セットアップランチャー画面より<セットアップ>をクリックします。
  - ※ 「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は、<続行>または<はい>を選択してください。
  - ※ 「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、<実行>または<実行する>を選択してください。解凍後のフォルダーからセットアップランチャーを再度開きたい場合は、  
Cドライブ→DOWNLOAD→EPSON\_OEN→GENKA→V1411S  
の順に開き、eplaunch.exe を起動してください。

<b>2</b>	確認画面（ようこそ）が表示されます。内容を確認して、〈次へ〉をクリックします。
<b>3</b>	「準備ができました。」の画面が表示されます。内容を確認し、〈次へ〉をクリックします。
<b>4</b>	セットアップが始まります。セットアップの状況が画面に表示されます。
<b>5</b>	耐用年数辞書改訂の画面が表示されます。〈OK〉をクリックします。 （〈キャンセル〉で進んでも問題はありません。その場合、バージョンアップ後に〈スタート〉→[すべてのプログラム]（または[プログラム]）→[エプソン応援シリーズ]→[減価償却]→[耐用年数辞書改訂 14.1] で耐用年数辞書改訂を行ってください）
<b>6</b>	セットアップが終了すると、「セットアップを完了しました」が表示されます。 〈完了〉をクリックします。

以上で、減価償却応援 Ver.14.11 へのバージョンアップ作業は終了です。

以上